

さわべス2013

書籍編

SAWAYA BEST

(13年11月28日さわや書店スタッフ選考)

順位	書名・著者・出版社	コメント
1位	ヒーローインタビュー 坂井希久子/角川春樹事務所	一軍と二軍を行ったり来たりする日々にも腐らずに野球に取り組む仁藤全。ラストの奇跡に目頭が熱くなる、さわべス堂々の1位に輝く大傑作。(フェザン店 松本)
2位	春風は、斬られまい 菅淳一/幻冬舎	不屈の禅僧・雪村友梅の生涯が、かつてない禅文学を誕生させた。友梅の生き方は、今、そして未来の人たちの心の拠り所となるでしょう。(フェザン店 田口)
3位	教場 長岡弘樹/小学館	本年度No.1ミステリー。 こんな爽快な読後感の悪さは初めてだ！ (フェザン店 田口)
4位	光秀の定理 垣根涼介/角川書店	垣根涼介さん初の時代小説は一气読み必至の凄い本です。 最終章は心が震えた。(本店 大池)
5位	復讐 タナダユキ/新潮社	訳知り顔で正論を吐くコメンテーターに嫌悪を感じるあなたにタナダユキの復讐を贈る。(フェザン店 松本)
6位	七帝柔道記 増田俊也/角川書店	一番熱い作品だった。2013年の青春小説No.1は、間違いなく「七帝柔道記」だ！辛い、苦しいなんて軽々しく口に出せなくなる一冊です。(フェザン店 田口)
7位	共震 相場英雄/小学館	ミステリーの形式を通して伝わってくる被災地の重すぎる現実。 しっかりと受け止めなければいけない一冊です。(外商部 栗澤)
8位	慧眼 スカウト・デイズ 本城雅人/PHP研究所	怪物とよばれるスカウト・堂神が生み出す光と影。野球小説の最高峰にしてミステリの快楽にも酔える一冊。(フェザン店 松本)
9位	ローカル線で行こう! 真保裕一/講談社	東北のテッチャン必読。宮城くりこま電鉄、岩手三陸鉄道に乗った人はぜひ読んでください。わかるやつだけわかればいい。(本店 大池)
10位	藝人春秋 水道橋博士/文藝春秋	著者だからこそ感じ取る、藝人たちの凄みや哀しみ。ラストの稲川淳二と、あとがきに出てくる児玉清は秀逸。(総務部 赤澤)
【郷土賞】	白い咆哮 長澤幹/未知谷	岩手県人の自費出版本としては異常に売れた本書。マタギ。野生の狼。明治。白神山地。濃厚でいい物語です。(上盛岡店 竹内)
【ノンフィクション賞】	死の淵を見た男 門田隆将/PHP研究所	すべての日本人が読む権利と義務がある一冊。度重なるごまかしと廃炉利権争奪戦の陰に隠されてはいけない事実がある。 (フェザン店 田口)